

京報日報

刊一十三月一
火) F一十三月一
火) F一十三月一
火) F一十三月一

芳醇
菊美人
無比
山吟山

山梨總督府内巡視



山梨總督府内巡視
山梨總督府内巡視
山梨總督府内巡視
山梨總督府内巡視

逓信專賣兩局長 慶南道知事更

【東京電】三十一日の定例閣議において左の如く朝鮮總督府人事異動が決定した
逓信局長(一等) 松本 誠
慶南道知事 山本 犀藏



任逓信局長(一等) 松本 誠



任慶南道知事 山本 犀藏



任慶南道知事 山本 犀藏

頭腦明晰の人 今日あるは當然

新逓信局長山本犀藏氏
新逓信局長山本犀藏氏
新逓信局長山本犀藏氏
新逓信局長山本犀藏氏

お祝ひの一番槍
松本さん其日の室
松本さん其日の室
松本さん其日の室

大仕事を片付けて
心残りない轉任
新抱負を以て赴任
し得る水口隆三氏

退官の人
浦原久四郎氏
浦原久四郎氏
浦原久四郎氏

後藤子一行
哈爾濱着
哈爾濱着
哈爾濱着

在職の仕事
在職の仕事
在職の仕事
在職の仕事

納つた小川鐵相
田中首相鈴木内相等
田中首相鈴木内相等
田中首相鈴木内相等

氣が政務官連中
氣が政務官連中
氣が政務官連中
氣が政務官連中

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

不當の配當をなす
預金の争奪をせよ
東京市形交換所監査會上
井上日鏡總裁の演説

大いに手腕を
大いに手腕を
大いに手腕を
大いに手腕を

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

池上總監
池上總監
池上總監
池上總監

立候補者
五百名に達す
五百名に達す
五百名に達す

新糖の限産率を擴張

分産は一割に申合

新糖協会は朝鮮北海道にも適用
問題に内部資金を投入し、新糖協会の限産率を擴張し、分産は一割に申合。新糖協会は、朝鮮北海道にも適用。新糖協会の限産率を擴張し、分産は一割に申合。新糖協会の限産率を擴張し、分産は一割に申合。

鮮銀の再割金回収

同業者資金増加

鮮銀の再割金回収。同業者資金増加。鮮銀の再割金回収。同業者資金増加。鮮銀の再割金回収。同業者資金増加。

特銀の増配は當然

不動産金利は下り難し

特銀の増配は當然。不動産金利は下り難し。特銀の増配は當然。不動産金利は下り難し。特銀の増配は當然。不動産金利は下り難し。

鮮米積取協定内容

聯合會と鮮航會との

鮮米積取協定内容。聯合會と鮮航會との。鮮米積取協定内容。聯合會と鮮航會との。鮮米積取協定内容。聯合會と鮮航會との。

鮮航會の運賃引下

受荷割戻を擴張

鮮航會の運賃引下。受荷割戻を擴張。鮮航會の運賃引下。受荷割戻を擴張。鮮航會の運賃引下。受荷割戻を擴張。

下旬入超

千二百萬圓

下旬入超。千二百萬圓。下旬入超。千二百萬圓。下旬入超。千二百萬圓。

銀行増配の可能性濃厚

銀行増配の可能性濃厚。銀行増配の可能性濃厚。銀行増配の可能性濃厚。銀行増配の可能性濃厚。銀行増配の可能性濃厚。

鮮米積取協定内容

聯合會と鮮航會との

鮮米積取協定内容。聯合會と鮮航會との。鮮米積取協定内容。聯合會と鮮航會との。鮮米積取協定内容。聯合會と鮮航會との。

鮮航會の運賃引下

受荷割戻を擴張

鮮航會の運賃引下。受荷割戻を擴張。鮮航會の運賃引下。受荷割戻を擴張。鮮航會の運賃引下。受荷割戻を擴張。

鮮米積取協定内容

聯合會と鮮航會との

鮮米積取協定内容。聯合會と鮮航會との。鮮米積取協定内容。聯合會と鮮航會との。鮮米積取協定内容。聯合會と鮮航會との。

東京の買方主力

東京の買方主力。東京の買方主力。東京の買方主力。東京の買方主力。東京の買方主力。

騰勢續く

騰勢續く。騰勢續く。騰勢續く。騰勢續く。騰勢續く。

各地新米配

各地新米配。各地新米配。各地新米配。各地新米配。各地新米配。

大坂米市況

大坂米市況。大坂米市況。大坂米市況。大坂米市況。大坂米市況。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

地方筋の買方

地方筋の買方。地方筋の買方。地方筋の買方。地方筋の買方。地方筋の買方。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

米市

米市。米市。米市。米市。米市。

海坊主お百

海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。

海坊主お百

海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。

海坊主お百

海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。

海坊主お百

海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。

海坊主お百

海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。海坊主お百。

京報
刊
頁二十共夕朝紙本
費銀五仙 人行社報
分之三用小 大 日 報
日一第平上寄送
社報日紙京 社合資有 所經發

愛讀諸氏に謹告!!

配剤の正確と 藥効の卓越と 賣行の激増は

口中胃腸内殺菌劑 (衛生口錠)

カオールの誇りとする所



であり本劑藥効の生命は皆様の口

へ空氣又は飲食物を通して浸入す

るあらゆる病菌を滅殺するを目的

として配剤されてありますから

皆様は…外出の時…飲食の後…

には必ず本劑を口中にして病氣に

かゝらぬ様お心掛けを願ひます。

病氣は社會的には罪惡であり個人

としては最大の不幸であります。

カオールの

配剤と其効用

製劑顧問 ドクトル 松尾 道

一、口中及體內殺菌劑

空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し来る細菌、即ちチブス、コレラ、流感、結核菌等他の病菌病毒を口中並に胃腸内に於て完全に殺菌し之等傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑

胃を健全にし其消化力を充進し食慾を増進せしめ下痢、腸力タル等に整腸劑は殺菌劑と相協力して之を治療す

三、強壯及興奮劑

身體を強壯ならしめ特に心身の疲勞沈滞したる時には各機能を整齊せしめ氣力を回復旺盛ならしむ

四、清涼及美容劑

其特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、結核菌は呼吸の乾燥を爲し、言葉を美化し、従つて精神を爽快ならしむ

◎故に皆様の保健の爲めに

- ◆惡疫流行の時 ◆飲食の後
 - ◆他人に接する時 ◆汽車電車に乗時
 - ◆執務勉強の時 ◆遠足運動の時
 - ◆口中の臭き時 ◆酒食召上る時
 - ◆禁煙を望む時 ◆音聲を使ふ時
 - ◆氣分悪しき時 ◆疲勞したる時
- カオールの三粒を口中に含め、本劑を口中に含めばマスク、ウガヒの必要なと同時に心身を爽快にし、胃腸を健全にします。

本日の直ちに御常用をおすすめ致します

▽カオールは全國到る處の有名藥店にあり

定 價	入 入
箱 五 拾	一 十 五
瓶 五 拾	一 十 五
丁子形 五 拾	一 十 五

本舖
安藤井筒堂
東京日本橋區本町四丁目
電話 二四四六番

去る人榮轉する人

早くも示す

抱負の一端

事實の収獲は之から
松本新事局長談

「松本新事局長談」
抱負の一端
事實の収獲は之から
松本新事局長談
「抱負の一端」
事實の収獲は之から
松本新事局長談
「抱負の一端」
事實の収獲は之から
松本新事局長談

音吐朗々

號令聲で吹込み
普くたつた杵柄

「音吐朗々」
號令聲で吹込み
普くたつた杵柄
「音吐朗々」
號令聲で吹込み
普くたつた杵柄

吹き込んだ

首相の演説

「吹き込んだ」
首相の演説
「吹き込んだ」
首相の演説

驚きまじした

水口慶南知事語る

「驚きまじした」
水口慶南知事語る
「驚きまじした」
水口慶南知事語る

敗けず劣らず

吹込みが大流行

「敗けず劣らず」
吹込みが大流行
「敗けず劣らず」
吹込みが大流行

無産黨から抗議

立候補者

「無産黨から抗議」
立候補者
「無産黨から抗議」
立候補者

病氣を癒し度

蒲原久四郎氏語る

「病氣を癒し度」
蒲原久四郎氏語る
「病氣を癒し度」
蒲原久四郎氏語る

棄権が無い様に

注意して貰ひ度

「棄権が無い様に」
注意して貰ひ度
「棄権が無い様に」
注意して貰ひ度

池上政務総監語る

内地在住朝鮮人の選挙権につき

「池上政務総監語る」
内地在住朝鮮人の選挙権につき
「池上政務総監語る」
内地在住朝鮮人の選挙権につき

選任に際し

ウ博士に教勸

「選任に際し」
ウ博士に教勸
「選任に際し」
ウ博士に教勸

早大校友會

再開か

「早大校友會」
再開か
「早大校友會」
再開か

駐日伊大使

ア男に任命

「駐日伊大使」
ア男に任命
「駐日伊大使」
ア男に任命

西園寺公次

第1による

「西園寺公次」
第1による
「西園寺公次」
第1による

茶話

水田 直昌

「茶話」
水田 直昌
「茶話」
水田 直昌

肥料資金の

回収率

「肥料資金の」
回収率
「肥料資金の」
回収率

各地米

新米相場

「各地米」
新米相場
「各地米」
新米相場

各地米

新米相場

「各地米」
新米相場
「各地米」
新米相場

各地米

新米相場

「各地米」
新米相場
「各地米」
新米相場

各地米

新米相場

「各地米」
新米相場
「各地米」
新米相場

各地米

新米相場

「各地米」
新米相場
「各地米」
新米相場

各地米

新米相場

「各地米」
新米相場
「各地米」
新米相場

仁川の模範児童



松永江江さん
仁川市立第一小学校三年生
模範児童として、学業、徳行、体育、美術、音楽各方面で優れ、特に学業で顕著な成績を挙げ、模範児童として表彰された。

第二成安組 整理進行

起債は順調
成安組の整理進行は、起債の順調な実施により、財政的に安定した状態にある。組員からの協力が功を奏している。

釜山から 奉天へ

小林氏の壮舉
小林氏が釜山から奉天へ行った壮舉は、多くの人々の注目を集めている。その経緯や目的について詳しく紹介する。

三人組怪賊

怪盗団の活躍
三人組怪盗団の最近の活躍は、市民の注目を集めている。彼らの手口や盗取した品物について詳しく紹介する。

片断

社会の断面
社会の断面を切り取るような記事。現代社会の様々な側面を切り取り、読者に伝える。

松永江江さん

模範児童の活躍
松永江江さんの模範的な活躍について詳しく紹介する。その学業成績と徳行について詳しく述べる。

安東麻呂さん
松永江江さん
模範児童の活躍
松永江江さんの模範的な活躍について詳しく紹介する。その学業成績と徳行について詳しく述べる。

初午昔話
門衛左衛門村市
お正月の初午は、昔ながらの風習を守り、家族で過ごす大切な日。村市さんの思い出話を紹介します。

ワツミ家庭薬
方六十薬用外
方六十薬用内
治癒率99%
小田田製薬株式会社
家庭薬の王様
治癒率99%
小田田製薬株式会社
家庭薬の王様

秋立
石川激子

水の音
高須芳次郎

竹中康雄

[illegible]

朝鮮の
詩歌人

中村漁波林
 僕は朝寝が本職なのだが、よく、勿論、
 此處と聴いてあるのを、朝寝
 このこと余りよく分らない、勿論、
 こととはよく、勿論、
 と、私の眼裏で、ついでに見
 う、まづ、僕に僕は朝に佐藤
 屋敷兄の、朝寝の、居ることを、
 心から喜び、後、藤橋千君の

大いし
語

「おや、誰が書いたんだらう」
父さんもお不思議さうにその紙片
見てゐました。

日本から送つて来たお人形さ
といつても一つや二つではあり
せん、たくさんある中から、小
子のお父さんが町から買つてき
たお人形さんに、まるで知つてゐ
書いたやうに「小夜ちゃんに」

本日、蛔虫驅除
下

マクニン

總興 野末 波狀

マクニンゼリ

シマクテヨクキク 蝸蟲下し藥菓子

平 京
壘 城

[illegible]

奉天省

[illegible]

搖籃社歌會

[illegible]

れば豎根をそらせり
 廿平

拾の木のれ木のこむらあかりま
 は命さふれし歩みふりあかりま
 かくなほは思ふりまふりあかりま
 て味得られに夫れふりあかりま
 八木 翠海
 ひとまむらに潤ひさびさびしに
 雛草とまむらに潤ひさびさびしに
 八木 翠海
 さらびては格をふくはるに思ふ

た圖に女人まじると文は

旅にして霜の關土にうつつなし静
けはけたる下は白波

2

春の風うつ松の梢かな

山崎草子に倣する。古盤
小橋より眺むる水邊の柳を
詠ふ縁や霧の影さす緑草な
床の間へ灯籠さす願草子
来初せし月夜なる試筆哉

「さう、どこに

「お母さん、生きてるのだよ。」
「お父さんはどうに思ふんだをせう。小夜はすばりくりしてござんうへお母さんにやりました。」
「それから歸べえよう。この人形賣つたところから歸ればすくわぬかも知れない。」
「お父さんは悪いで什麼さまで出て参りました。」
「まあ、綴つて置な。」
「ああ、お前に話してきかせましたらね。」

（譯）「失笑」（寶六福二編）
日までに不審、一日目端不睡、
頻ての事言ひ置、上説
張松陽陳氏（俳句）二篇、一
堀山弘聖史圖入シテフレット
月朗詩、調作、お外か地の留
「一百衆と種々」お加代二篇
拾遺發行所東京大和町二丁目
五番地
雷鳴松田久く中絶してて出
同時に昨より朝遊保賢宮
てゐたが此の間遊々といふ
句會を聞いた
のの日附哉 弗一日の花夜花
江藤笠山氏方に於いて例會

語

いたんだらう」お
さきとこの紙片を
て来た人形さん
そつではありま
ある申から、小夜
叩か買つてきた
るを「知つてた
小夜さんに」と

聞いてあのはどうしたことでせ
それを訊つてゐるのは、可憐に
しい、お人形さんだけではい
「小夜子、これにはいつてゐ
たの」
「あ、あの……」
「小夜子は人形さんの謂をとい
たといふと、お母さんにかられ

A black and white line drawing of a woman and a young girl. The woman, on the left, is shown in profile, looking down at the girl. She has short, dark, wavy hair and is wearing a patterned top. The girl, on the right, is also in profile, looking up at the woman. She has short, dark hair and is wearing a simple top. The background is plain white.

るかと思つてしまひました。」「ああ、帯の隙から目の上へ……」「帯の隙から……」「おや、まだ阿か鏡樂で習ひてゐる」。お父さんはさういつて紙片のつめました。見てゐたお父さんはびつくりしたやうに顔を赤らした。

『「おう、これは娘さんの字だ」と母である』

とお父さんはさういひました。

『「嫁に、嫁にですつて……」紙片はまたお母さんの手に」

[illegible]


華 會 二月四日(癸未年)
 第一 開張 寶六通二見
 第二 開張 寶六通二見
 第三 開張 寶六通二見
 第四 開張 寶六通二見
 第五 開張 寶六通二見
 第六 開張 寶六通二見
 第七 開張 寶六通二見
 第八 開張 寶六通二見
 第九 開張 寶六通二見
 第十 開張 寶六通二見
 第十一 開張 寶六通二見
 第十二 開張 寶六通二見
 第十三 開張 寶六通二見
 第十四 開張 寶六通二見
 第十五 開張 寶六通二見
 第十六 開張 寶六通二見
 第十七 開張 寶六通二見
 第十八 開張 寶六通二見
 第十九 開張 寶六通二見
 第二十 開張 寶六通二見
 第二十一 開張 寶六通二見
 第二十二 開張 寶六通二見
 第二十三 開張 寶六通二見
 第二十四 開張 寶六通二見
 第二十五 開張 寶六通二見
 第二十六 開張 寶六通二見
 第二十七 開張 寶六通二見
 第二十八 開張 寶六通二見
 第二十九 開張 寶六通二見
 第三十 開張 寶六通二見
 第三十一 開張 寶六通二見
 第三十二 開張 寶六通二見
 第三十三 開張 寶六通二見
 第三十四 開張 寶六通二見
 第三十五 開張 寶六通二見
 第三十六 開張 寶六通二見
 第三十七 開張 寶六通二見
 第三十八 開張 寶六通二見
 第三十九 開張 寶六通二見
 第四十 開張 寶六通二見
 第四十一 開張 寶六通二見
 第四十二 開張 寶六通二見
 第四十三 開張 寶六通二見
 第四十四 開張 寶六通二見
 第四十五 開張 寶六通二見
 第四十六 開張 寶六通二見
 第四十七 開張 寶六通二見
 第四十八 開張 寶六通二見
 第四十九 開張 寶六通二見
 第五十 開張 寶六通二見
 第五十一 開張 寶六通二見
 第五十二 開張 寶六通二見
 第五十三 開張 寶六通二見
 第五十四 開張 寶六通二見
 第五十五 開張 寶六通二見
 第五十六 開張 寶六通二見
 第五十七 開張 寶六通二見
 第五十八 開張 寶六通二見
 第五十九 開張 寶六通二見
 第六十 開張 寶六通二見
 第六十一 開張 寶六通二見
 第六十二 開張 寶六通二見
 第六十三 開張 寶六通二見
 第六十四 開張 寶六通二見
 第六十五 開張 寶六通二見
 第六十六 開張 寶六通二見
 第六十七 開張 寶六通二見
 第六十八 開張 寶六通二見
 第六十九 開張 寶六通二見
 第七十 開張 寶六通二見
 第七十一 開張 寶六通二見
 第七十二 開張 寶六通二見
 第七十三 開張 寶六通二見
 第七十四 開張 寶六通二見
 第七十五 開張 寶六通二見
 第七十六 開張 寶六通二見
 第七十七 開張 寶六通二見
 第七十八 開張 寶六通二見
 第七十九 開張 寶六通二見
 第八十 開張 寶六通二見
 第八十一 開張 寶六通二見
 第八十二 開張 寶六通二見
 第八十三 開張 寶六通二見
 第八十四 開張 寶六通二見
 第八十五 開張 寶六通二見
 第八十六 開張 寶六通二見
 第八十七 開張 寶六通二見
 第八十八 開張 寶六通二見
 第八十九 開張 寶六通二見
 第九十 開張 寶六通二見
 第九十一 開張 寶六通二見
 第九十二 開張 寶六通二見
 第九十三 開張 寶六通二見
 第九十四 開張 寶六通二見
 第九十五 開張 寶六通二見
 第九十六 開張 寶六通二見
 第九十七 開張 寶六通二見
 第九十八 開張 寶六通二見
 第九十九 開張 寶六通二見
 第一百 開張 寶六通二見

平壤大和町
藤本醫院
內科
小兒科
院長 四方辰雄
花柳病專門療院
入院隨意

電話 二五三號
三三〇號

●ノース・ヘッド・ノース・ヘッド●

酒清良醇



ツマクニ
位本質品

松岡酒造場

新田山東京
番五五四貳本館電

專賣 特許 第三八二二號

品質優秀

價格低廉

各種機器

仁術元川町

丹花工白木

電話九二九番

東京一六八番

○ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

芳香化粧用 第二十番

○ミツワ石鹸

赤園入正價 一箇 金二十錢

眞白く

豊かな泡が實に氣持よく立ちます。と同時に其芳香の好もして。従つて其使ひ心地の宜しさは格別でございます。而も其價に至りては至廉、理想的の化粧石鹸は之で御座います。

お
ミツワ石鹸
と別に徳米や電氣入浴用
○ミツワ石鹸
も新々改良の上見せし
た。共に御愛用を願ひます

1.10

監視の眼を光らす

[illegible]

車掌は女を採用

[illegible]

片岡直溫を問ふに
總選舉の戦線

反して、マイケルは一人として、各
 六歳を編み込んでくるという、各
 府市の私營バスは十歳であるが
 京都市はたして六歳の賃金が
 安い、目下戦時中であるが、電
 車の賃金もあり、銀貨・マイケル
 の懐妊助産婦様
 廿八日東京府助産婦の賃金に一千圓
 の手帳さすませ、随時助産婦
 ぼんとお若け山
 總選舉の戦線
 片岡直溫を同ふに



この四月から使用する

この四月から使用する

筆頭は自動車事

昨年中の交

りで価格は未だ決定してお

猩紅熱の

義州

本機特設一所澤航空隊飛行
は廿一日午後二時五六分
平壤を通過した

京城府

政府は、昭和二年以後豫算

雪中の臨時飛行場上空へ

耐寒飛行

余

飛來を待つ

心配はないと思ふ

空中視察を終へて

の空中飛行を試みて語る。
地上は無風状態たが高度千米突

シンの補充をやるその時、
 隊が平野に不時降陸して
 飛べば飛んで来るものと
 し、しかし釜山通過が二
 週間が一機となつてゐる

谷は五度ばかり低い。気温も
 の北の風十四米あつた、
 その他曇らない。奇跡飛行學
 校としてはクベリヤ出兵で零十
 五十幾位の朝雲飛行経験あり又

電話本局 二二〇七一九

恩給 立替は日歩なく手
有無其他貴需弊店
留書鑑實手許保管照會回答文參
賀屋 仁川府宮町二十三番
小倉刊

來談あれ

番 貸 家
突付四間外二階建あり御用の方
番 番 地 極 木 方 へ 電 話 龍 山 一 〇 〇

電話本局內三三一英

監督 地方擔任苗匪者嚴密巡探否
の上 福岡市天神町二六
宮國徴兵隊臨時互會

恩給 屏風立替利子手割
一時立替手數料大

京威若草町一五五番町大

昨夜類焼の節は早

御禮申上候混雜中
取敢以紙上御禮申上
二月一日

御禮申上候混雜中
不反放以紙上御禮

片倉生命
富國火災

二月一日
京都府太平通

謝近火御

計
頭
少
筒
街

謝近火
梁御

<p>商 店</p>	<p>第一位 優秀 甲級 最廉者比較請 農工土木用 インターナショナル 石油設備 日本代理店 合資 泰明商會 京城出張所 京坂黄金町一丁目電話本三三〇一</p>	<p>小兒科 吉田醫院 診察 午前九時 午後二時 電話 二一四四 江洲 (渡田路依山前) 番八四山 廣電</p>	<p>見舞被下御芳情厚く 有名伺漏れも可有之 不 三浦陶器店 三浦幸一郎 京坂本町一丁目二二三 電話本局 一六六二 西野本局 一六六二</p>	<p>見舞被下御芳情厚く 有名伺漏れも可有之 不 朝鮮支部 上保險株式會社 京城出張所 京坂本町一丁目二二三 電話本局 一六六二 西野本局 一六六二</p>	<p>見舞被下御芳情厚く 有名伺漏れも可有之 不 株式會社 命保險株式會社 鮮支店 京坂本町一丁目二二三 電話本局 一六六二 西野本局 一六六二</p>	<p>井舞 竹雄</p>
----------------	---	---	--	---	---	------------------

